

事務事業名		次世代育成支援対策地域協議会開催事業			☐ 実施計画登載事業		☐ 合併建設計画登載事業																											
政策体系	政策名	04 安心が確保されたまちづくりの推進			事業期間		予算科目																											
	施策名	15 子育て支援の推進					会計 款 項 目 事業																											
	基本事業名	02 地域における支援体制の整備					01 03 02 01 03																											
根拠法令					☐ 単年度のみ ☐ 単年度繰返 (開始 年度 ~) ☒ 期間限定複数年度 【計画期間】 平成17 年度 ~ 平成26 年度 全体計画欄の総投入量を記入																													
所属	部課名	生活福祉部保健福祉課																																
	係 名	児童家庭係	電話	27-3111																														
			内線	183																														
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 地域における子育て支援策の充実について目標を示した次世代育成支援行動計画の進捗状況について、子育てサークルの代表や関係機関の代表で構成する次世代育成支援対策地域協議会において審議する。 また、21年度においてニーズ調査と事業の見直しを行い、新たな目標をさだめた平成22年から26年度までの後期行動計画を策定し、スタートした。					全体計画 (期間限定複数年度のみ) <table border="1"> <tr> <td rowspan="10">総投入量 (千円)</td> <td rowspan="5">事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>都道府県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費計 (A)</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">人件費</td> <td>正規職員従事人数</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>延べ業務時間</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>人件費計 (B)</td> <td>720</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トータルコスト(A) + (B)</td> <td>786</td> </tr> </table>					総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源	66	事業費計 (A)		66	人件費	正規職員従事人数	1	延べ業務時間	180	人件費計 (B)	720	トータルコスト(A) + (B)		786
総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金																																
		都道府県支出金																																
		地方債																																
		その他																																
		一般財源	66																															
	事業費計 (A)		66																															
	人件費	正規職員従事人数	1																															
		延べ業務時間	180																															
		人件費計 (B)	720																															
		トータルコスト(A) + (B)		786																														

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動)		名称	単位
前年度実績 (前年度に行った主な活動)		ア 地域協議会開催回数	回
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)		イ	
協議会開催		ウ	
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
地域の子育て環境		名称	単位
		カ 人口	人
		キ	
		ク	
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
行動計画を推進し、子育てがしやすい環境の整備を図る。		名称	単位
		サ 計画の進捗率	%
		シ	
		ス	
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
子育てのしやすい環境を整備する。			

(2) 総事業費・指標等の推移			年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (実績)
投入量	事業費	財源内訳	単位						
			千 円						
			千 円						
			千 円						
			千 円						
			千 円	65	52	60	47	149	66
	事業費計 (A)		千 円	65	52	60	47	149	66
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	2	1
		延べ業務時間	時 間	180	180	180	180	500	180
		人件費計 (B)	千 円	720	720	720	720	2,000	720
トータルコスト(A) + (B)		千 円	785	772	780	767	2,149	786	
活動指標		ア	回	1	1	1	1	1	1
		イ							
		ウ							
対象指標		カ	人	43209	42575	42575	41969	41,684	41,334
		キ							
		ク							
成果指標		サ	%	62	64	67	70	79	80
		シ							
		ス							

事務事業ID	0225	事務事業名	次世代育成支援対策地域協議会開催事業
--------	------	-------	--------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

平成15年7月に「次世代育成支援対策推進法」の制定による。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

子育て支援に対する要望が強まっている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

協議会委員から子育て支援をさらに進めるように要望されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 結びついている [理由] 次代を担う子どもが健やかに育つ環境を整備していく計画のため、政策体系に結びついている。
	公共関与の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 妥当である [理由] 国の制度により、市町村が事業を行うことが義務付けられている。
	対象・意図の妥当性	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 適切である [理由] 子育て支援策として対象・意図は適切である。
有効性 評価	成果の向上余地	☐ 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 向上余地がない [理由] つどいの広場を開設するなどの成果を挙げている。
	廃止・休止の成果への影響	☐ 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 影響有 [その内容] 法律により、実施されるため、休止することはできない。
	類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) ☐ 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 統廃合・連携ができない [理由] 法律により市町村が実施する事業であり、他の手段はない。
効率性 評価	事業費の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 事業費の内訳は委員の報酬と費用弁償のみであり、事業費の削減余地はない。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	☐ 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 削減余地がない [理由] 全庁的な事業の集約を行うため、業務時間の削減や委託等は出来ない。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☒ 公平・公正である [理由] すべての市民を対象としている。

事務事業ID	0225	事務事業名	次世代育成支援対策地域協議会開催事業
--------	------	-------	--------------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること) <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>		目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) つどいの広場や放課後児童クラブを新規に開設するなど成果を上げている。 									
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 引き続き子育て環境の整備のために協議会を開催する。 		(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)  <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 																							

(職 名) 原則として施策の主管課長

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	保健福祉課長
-------	--------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) ☐ 記述不足でわかりにくい ☐ 一部記述不足のところがある ☒ 記述は十分なされている 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) ☐ 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) ☐ 一部に客観性を欠いたところがある ☒ 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																							
(2) 2次評価者としての評価結果 <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td>☒ 適切</td> <td>☐ 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり	(3) 評価結果の根拠と理由 委員の推薦にかかる一連の事務等も適切に執行されている。 										
目的妥当性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
有効性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
効率性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
公平性	☒ 適切	☐ 見直し余地あり																					
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可) ☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統合・連携 ☒ 現状維持 事業のやり方改善 (☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 次世代育成支援行動計画の目標の達成状況を毎年点検しており、各関係団体の委員により円滑な運営がなされている。今後も、協議会を核として、適切な子育て支援策を講ずる必要がある。 		(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)  <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
--